

ネクスト Next *in Yamagata*

Company
Newsletter

Vol.5



エネルギーを
次へ繋ごう。



伊藤忠エネクス株式会社



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社



「足もとからのおもてなし」 — 山形のものづくりを世界へ

2020年にオープンしたやまぎん県民ホールは、
その見事な緞帳が話題になりました。
暖かな色合いのグラデーションの中に咲く、
山形の花「紅花」。
山形でのものづくりにかける想いを
お聞きました。



踏んでもらってこそその絨毯
織物は使えば使い込むほど
良くなります。

オリエンタルカーペット株式会社

代表取締役社長 渡辺 博明 氏

オリエンタルカーペット株式会社

〒990-0301
山形県東村山郡山辺町大字山辺21番地
TEL.023-664-5811
FAX.023-665-7513
<https://yamagatadantsu.co.jp/>



糸から織りまでの一貫生産 独自の加工技術で先駆者と肩を並べる

オリエンタルカーペットは、1935年に山辺町に中国から7名の緞通技術者を招き、
2年間その技術を学んで始まりました。日本の絨毯は大阪、京都が中心で、文化が
伝播したのは江戸時代です。山形では昭和初期に冷害凶作から大不況となり、
女性の働く場所を作るために創業者が会社を立ち上げました。糸づくりから染め、
織り、アフターケアまで、職人による一貫生産で行っており、現在も織りの職人は
すべて女性です。

私どもの絨毯は、皇居新宮殿「春秋の間」や迎賓館赤坂離宮、「TRAIN SUITE
四季島」などに納品させていただいておりますが、今回県民ホールは緞帳だけでなく、
「最上川」という絨毯も敷いてあり、ようやく県民の皆さまに踏んでいただけるもの
を作れて良かったと思っています。また新歌舞伎座にも入れていただいたことで、
歌舞伎をご覧になる若い世代の方々にも喜んでいただける場所が出来ました。

日本で手織りの絨毯を織れる職人は30人もいないと思いますが、うちの会社には
5人います。絨毯づくりのほかに文化財の復元ということで、京都祇園祭の山鉾
の胴掛けの復元も手掛けました。



人々の日常のなかで 心の豊かさを感じて貰えるものづくりを

「山形緞通」は個人向けのブランドで、古典から現代ラインまで様々なデザ
インを揃えています。中でもデザイナーラインでは、山形市出身の奥山清行さん、
荘銀タクト鶴岡の緞帳を作らせていただいた千住博さん、隈研吾さん、佐藤
可士和さんらとご一緒にお仕事をさせていただきました。皆さん工房に来て
くれて、うちの職人たちやものづくりにとても感動してくれたのが印象的でした。
手織りの絨毯は、1日で7cmくらいしか出来ない根気のいる仕事です。山形
の女性は性格や気質が、非常にものづくりに合っていると思います。

これまで個性的なデザインが多かったので、2年前からはインテリアなどと
の「調和」を重視して、万葉集から取った古典色12色の無地や、今年の1月には
ミナ・ペルホネンとコラボした新作を発表しました。コロナによる巣籠もり
で、家の居心地の良さを求めるお客様や若い世代にも、新しい販路を広げて
いきます。また海外からの注文も増えています。海外展開を進めながら、1964
年にお納めしたパチカン宮殿ローマ教皇謁見の間に、もう一度メイド・イン・
JAPAN(YAMAGATADANTSU)をお納めしたいと思っています。

Contents

- | | | | |
|---|-----------------------|----|--|
| 4 | 有限会社西方燃料店
五味 誠弥 さん | 9 | エネクスフリース株式会社
天童上り店
沖田 充陽 さん |
| 5 | 株式会社奥村油店
奥村 健二 さん | 10 | エネクスフリース株式会社
酒田北店
齊藤 絵梨 さん |
| 6 | 村山石油株式会社
星川 秀利 さん | 13 | 伊藤忠
エネクスホームライフ東北株式会社
山形支店
鵜 拓実 さん |
| 7 | 有限会社宮海日石
齋藤 留美 さん | 14 | 山形のおすすめスポット |
| 8 | 株式会社奥山商店
奥山 春樹 さん | | |

Next(ネクスト) 発行によせて

日々の暮らしのライフラインで、
東北の人々の生活を支える伊藤忠エネクスグループ。
そこで働く仲間たちのエネルギー、
地域の素晴らしさを伝え、
心を繋ぐ情報誌を目指してお届けします。

Next^{ネクスト} in Yamagata

いつもの笑顔が待っている。

“ホワイトアウト”という言葉そのままに

今年の山形は大雪、

そして海沿いの庄内地方は強風が吹き荒れました。

そんな土地だからこそ、車は地元の方々の大切な移動の足。

朝一番のお客様が困らないよう、雪を“はいて”お待ちしております。

Interview 1

和気あいあいと地元の方々や
観光客が立ち寄る交流の場。
そんな地元の役に立ち、
胸を張れるような大きな会社を目指して。



有限会社西方燃料店

〒992-0262 山形県東置賜郡高島町大字元和田 366 番地
TEL.0238-56-2436 FAX.0238-56-2433

専務取締役 五味 誠弥 さん

人と接する仕事が好き
人が集い繋がる、地域密着のスタンド

町内にもセルフのスタンドはありますが、やっぱり年配のお客様が多いので、うちはフルサービスでやっています。今日もこれから灯油の配達に行きますが、配達先でも、ほかに困ったことがないかなど御用聞きみたいな感じになります。この仕事に就いて10年になりますが、接客業がやりたくて選んだ仕事なので、たくさんのお客様と話して知らないことを教えていただけるので、ありがたい仕事だなと思います。ここは地域密着型のスタンドなので、給油のついでにお茶を飲んでいかれたり、情報交換の場にもなっています。

高島ワイナリーや亀岡文殊堂が近く、県外のお客様が来ることも多かったのですが、昨年はコロナでワイナリーの収穫祭も中止になり影響は大きかったです。

自然の恵み豊かな地元から
頼りにされる存在を目指して

お客様から勧められて、今シーズンからスノーボードを始めました。ボードなど道具一式もいただき、その方のボード仲間と一緒に、全身筋肉痛になりながらやっています。ボード歴20年以上の50歳くらいの方々なので、その付き合いからお仕事をいただいたりもします。高島や隣の南陽市は果樹農家も多く、さくらんぼやシャインマスカットなど、その季節ごとの果物をお客様からいただくのですが、どれもとても美味しいんです。

スタンド向かいの「まごころ住設株式会社」では、ガスや冷暖房器具など住宅設備も扱っています。もっと会社を大きくして、何でも扱える地元の総合商社のような存在になればいいと思っています。個人的な目標は、彼女を作ることですね。(笑)





Interview 2

蠟燭屋から商売が始まって114年。
100年企業の灯を
絶やさないようにという想いは
いつも頭の片隅にあります。



株式会社奥村油店
〒999-3143
山形県上山市二日町 1-10
TEL.023-672-0123
FAX.023-672-3291
代表取締役 **奥村 健二** さん



城下町、そして温泉街の暮らしを支える、歴史ある燃料店

会社になったのは昭和42年ですが、先々代は蠟燭屋で、蠟燭や椿油、石鹸なども商っていた、ちょっとした街の名士でした。それで日本石油から声がかかり、山形県内でもかなり早くスタンドを始めました。スタンド業務のほかにLPガス、あとは灯油や重油の配達もやっています。ここは市役所にも近い旧市街なので、お客様は地元の方々や、かみのやま温泉に来られた観光客も多いですね。

私の実家もこの近くですが、平成4年にここに婿入りしました。社長になって数年後に東日本大震災が起き、上山市も4日間ほど停電が続きました。給油する車の列が2週間くらい続き、ライフラインを支える仕事なのだ実感しました。今年は大雪で灯油配達も忙しく、スタッフもフル稼働です。

バブル時代は東京でカメラマン 好奇心とバイタリティで社員を統率

この店舗のほかに、4年前に山形市の半郷という蔵王に上るところに、「カフェ・アモール」というカフェを開きました。その時はイタリアにエスプレッソの勉強に行き、国内のコーヒーアカデミーで知識や技術も学びました。本格的なエスプレッソをお出ししますので、ぜひ寄ってください。昔から多趣味なのですが、最近「ヒロシのぼっちキャンプ」の影響で「キャンプ沼」に足を突っ込んだり、英会話を学び直しています。

上山からは蔵王山がきれいに見えますし、「古窯」や「名月荘」という東北でも有名な旅館があります。新幹線が停車する駅も近く、高速道路も繋がりましたし、仙台空港に行けばどこにでも飛べる、アクセスのいい土地だなと思っています。



山形といえば美味しい蕎麦 地元の魅力もここから発信

国道13号線にあるこのスタンドは、村山市の観光地の東沢バラ公園や、古民家を改造した10軒くらいの蕎麦屋が立ち並んでいる最上川三難所そば街道に近いので、地元の方だけでなく県外のお客様も多く立ち寄られます。尾花沢市の銀山温泉もここから1時間くらいなので、うちでも地図などを用意して観光案内もしています。

お客様と話すことが好きなのでこの仕事を選びました。車のトラブルで困ってスタンドに寄られたお客様の対応をして、「ありがたかった」と言ってくれただけで満足というか、やりがいを感じますね。観光のお客様の中には、名所や美味しいものだけでなく、方言が聞きたくて来たという方もいらっしゃるんですよ。だから人を見て言葉を使い分けています。

お客様に愛されるスタンドに スタッフの接客にもアドバイス

本社と支店両店舗の教育指導もやっています。責任感のあるスタッフばかりで、会社の利益のことも頭に置きながら、お客様の気持ちになった接客をしています。新品に交換すれば間違いないのですが、故障の修理も「まだ交換しなくても、メンテナンスで大丈夫ですよ」とお薦めしたり、お客様からは「良心的なスタンド」という評価をいただいています。

東日本大震災の時はほかのスタンドにいましたが、この時期になると思い出しますね。この店舗でも国道沿いに車が並んで渋滞し、リッター制限や金額制限で対応したそうです。今年2月の地震では震度5だったのですが、過去の経験から常に満タンにしておくお客様は多くなりました。何があるかわかりませんが大切にですね。



Interview 3

毎日違うことが起こって、
マンネリ化しないのがスタンドの仕事。
お客様に笑顔になってもらえると
満足感がありますね。

村山石油株式会社

〒995-0037 山形県村山市楯岡俣町 337-1
TEL.0237-55-5903 FAX.0237-53-2343

SS 課長 **星川 秀利** さん



Interview 4

仕事に限らず、
接する一人ひとりを大切にしていきたい。
「今日ちょっと良かったな」と
印象に残れば嬉しいですね。

有限会社宮海日石

〒998-0005 山形県酒田市宮海字向砂畑 122-3
TEL.0234-34-2204 FAX.0234-34-0600

AP スタッフ 齋藤 留美 さん



車のトラブルから自宅の暖房まで 地域の暮らしを支える場所

今年は大雪だったり最低気温が低かったので、バッテリーあがりが多かったんです。朝に「エンジンがかからない」と電話が来て、スタッフが駆けつけたこともありました。寒くなる時には灯油配達依頼もどっと増えるので、午前中に電話が鳴りっぱなしということもあります。

地元の農家や近所の方々が多く、近くに火力発電所があるのでそこに関わるお仕事のお客様も多いです。以前も接客業をやっていたので、お客様から自分の知らないことを教えてもらったり、観光の方もたまに店内に来てお喋りするのですが、いろいろな地域の話が聞けるのも楽しいです。ここに勤めて5年目になりますが、地元の方々の顔や名前を憶えて、「ありがとのお」って言われると嬉しいですね。

自然の恵み豊かな土地で 頼れる同僚や家族に囲まれて生きる

3人の子どもたちが大きくなって、専業主婦から仕事に復帰したのですが、当時は男の子ふたりがバスケのスポ少に入っていたので、遠征もあったり忙しさのピークでした。土日祝日に休める仕事が見つかって助かりました。今は真ん中の娘が掃除なども手伝ってくれるようになったし、毎日怒鳴ったりもしますが、家族がいるから頑張れますね。

お天気がいい時は、通勤途中に鳥海山を眺めて「今日もきれいな。写真撮りたいな」と思いながら、市内からここまで走ってくるのが楽しみです。お米はもちろん野菜や果物、海の幸も全部揃っている、本当に恵まれた土地だなと思います。隣の鶴岡市ですが、加茂水族館も海沿いの道をドライブ出来るのでオススメです。



株式会社奥山商店

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町大字山辺 2976
TEL.023-664-5633 FAX.023-664-5288

代表取締役 社長 奥山 春樹 さん

Interview 5

「何かあったら、
奥山商店と言えば、
何とかしてくれんのんねべが」と
本業以外の依頼も結構来る。
それは信頼の証であり、
商売の醍醐味。

地域や時代の変遷とともに お客様に頼りにされる店として

奥山商店は1919年に、炭や木炭などの固形燃料を扱う炭問屋として創業。今でも80歳以上の町民には「すみどや」と呼ばれています。当時は醤油・味噌、雑貨なども扱う商店でした。5代目の父から灯油やLPガスを扱うようになりました。6代目の私から住宅の設備工事も手掛けたり、飲食事業や福祉事業も始めました。

山辺は小さな町なので、山形市などと違ってお客様との繋がりがとても密なんです。いいことも悪いこともすぐ伝わってしまうから、それが商売の面白さであり、ありがたさでもありますね。先祖が育てた店を、ただ単に私がバトンを受け取っただけで、店のこともお客様のほうがよくご存じです。本当に、地域から育てていたにいる会社です。

お客様の笑顔と「ありがとさま」の ひと言が日々の原動力

山辺での人の繋がりと私たちの仕事は、お客様の家族構成や生活ぶりもわかります。そこから見えてきたお客様の悩みから、私たちが持っていた賃貸物件を利用して介護事業を始めました。また山辺のソウルフードである3個串刺しのたこ焼き店が閉店することを聞き、その事業継承で飲食事業を立ち上げました。お客様の笑顔が嬉しくて頑張れるのは、根っからの商人なのかもしれません。

人間も自然もいいし、自分が生まれ育ったところだから、山辺のすべてが好き。だんだん便利になって山辺らしさがなくなってきたけれど、変えていいものと変えてはならないものがあると思っています。これからも地域とともに、うちの社訓でもある「三方よし」の精神で頑張っていきます。





エネクスフリース株式会社天童上り店

〒994-0022 山形県天童市貫津 2417-1
TEL.023-653-6700 FAX.023-653-4575

AP スタッフ 沖田 充陽 さん

お客様が快適に利用出来るよう 山形の冬は雪かきが必須

福島での大学時代にアルバイトを始め、実家に帰るときにそこの店長からこの天童の店舗に誘われ、異動のような形で就職しました。人と話すことが好きなので接客も楽しいですし、仕事に就く前は車に興味はなかったのですが、今は車の知識も増え、危険物取扱者の資格も取ることが出来て良かったと思います。昨年はタイヤのパンク修理も出来るようになり、お客様から喜んでもらえたことが嬉しかったですね。

朝6時からの営業なのですが、今年はとにかく雪が多く、ちょっと早く来て雪かきが必要でした。朝の時間は1人で開店なので、出入口とお客様が通る道を確保するのも大変でしたね。このスタンドは5人ですがみんな仲が良く、僕もだいぶ助けて貰っています。

ブレイクダンスで山形から世界へ 未来のオリンピックを育てたい

仕事を掛け持ちしており、山形、天童、米沢でブレイクダンスのインストラクターもしています。ダンスは大学に入って、19歳の時に始めました。教えるほかに、ダンススタジオの発表会や地域のイベントで踊っています。2024年のパリ・オリンピックからブレイクダンスが競技として追加されます。JDSF(日本ダンススポーツ連盟)の山形県ブレイクダンス部の強化部長として、仕事とプライベートを両立させながら関わっていければと思います。また今年からダンスのプロリーグ(D.LEAGUE)も始まりました。関東や関西でだいぶ盛り上がっているのを、山形からそこに出て行ける子を指導するのも僕の夢です。今年息子が生まれました。もっと大きくなったら、一緒に踊れるといいですね。



Interview 6

オリンピックやダンスのプロリーグに 山形から送り出せる選手を育てるために 仕事もダンスも全力投球しています。



Interview 7

ここに勤めて10年。顔なじみのお客様も増えて 「あ、今日いるね。良かった」と言われると嬉しい、 支えられていると感じます。



エネクスフリース株式会社酒田北店

〒999-8438 山形県飽海郡遊佐町比子白木 36-103
TEL.0234-75-3821 FAX.0234-75-3472

AP スタッフ 齊藤 絵梨 さん

長距離で物流を支えるドライバーにも 笑顔で元気を届けたい

この辺りは晴れたと思ったら急に吹雪になったり、特に冬は厳しいところです。海が近いので、防風林がないと大変なことになります。出身は酒田市ですが、結婚して秋田側のかほ市象潟町から通っています。ガソリンスタンドは「いらっしゃいませ!」と気持ちよく挨拶する元気なイメージ。私も声が大きいからいいなと思って、結婚してからこちらの店舗に転職しましたが、ずっとスタンドに勤めています。

国道7号線沿いにある広いスタンドなので、地元のお客様だけでなくトラックも多く寄ってきます。だから地元のお客様の車のオイルやタイヤ交換のほかに、トラックの運転手さんの接客もやっています。カー用品などの売上の成績もあり、頑張った分だけ目に見えるのが楽しいですね。

子どもたちの成長が原動力 もっと出来ることを増やしていきたい

ここはとにかく自然の素晴らしさが自慢。鳥海山に登山に来られるお客様も多いですし、海も川もあります。この近くに「丸池様」という池があるんですが、エメラルドグリーンのとてもきれいな池なんです。

6歳と3歳の息子がいて、上の子がサッカーのスポ少に入っており、お父さんが指導員なので土日はほぼスポ少です。子どもたちが体を動かすのが大好きで、私もお父さんのどちらかが空いている日があれば、アスレチックに連れていきます。子どもたちの成長を感じると、私も元気になりますね。

昨年からスタンドで車の販売を始めました。保険募集人の資格は持っているのも、もっと知識を増やして仕事に生かしていけるようにしたいです。



Next^{ネクスト} in Yamagata

山形の、穏やかな暮らしに 寄り添いながら。

ほとんどの人が眠りについた、凍てつく2月の夜11時8分。

大きな揺れが、あの時の記憶を呼び覚ました。

もしもガスが止まっても、すぐに駆け付けられるように、

いつも温かいごはんとお風呂のある暮らしであるように、

“当たり前”を守るのが、私たちの仕事です。



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社
〒990-2453 山形県山形市若宮2丁目 6-28
TEL.023-643-7911 FAX.023-644-4485



Pick up!



伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社

営業部統括 販売チーム（山形支店 SO）中村 慎吾 さん

円滑な仕事のために、会社と地元の販売店を繋ぐ架け橋に

山形市で生まれ育った中村さん。ガスや電気など、毎日の生活を支えるインフラに関わる仕事がしたいと山形支店に勤めて2年目。昨年10月から卸営業になり、奥山商店をはじめ販売店がスムーズにガスの業務が回せるよう走り回っています。

実はお母様のご実家が、奥山商店のある山辺町。小さい頃から遊びに来て、かつてショッピングセンター「ベル」で売られていた「すみどや」のたこ焼きも、お母さんに連れられて食べた思い出があるとか。今は1歳と3歳の男の子のお父さん。子どもたちもいつか、お父さんと食べた味を思い出すのでしょうか。

そんな中村さんから、山形グルメのお薦めスポットを教えてくださいました。（→14ページ）

Interview 8

災害で停電した時も
LPガスならすぐ復旧できます。
自分も10年前に経験しましたが、
温かい食べ物は嬉しいですからね。

伊藤忠エネクスホームライフ東北株式会社

山形支店 営業課 鴫 拓実 さん



お客様の暮らしの安心・安全のために 顔が見える関係を築く

宮城県七ヶ浜町出身です。父が石油などの保安関係の仕事をしており、災害の時などに父が会社に飛んで行くのを見ていたので、同じ業界で働ければという気持ちから小さい頃からありました。就職活動の時に父に相談したところ、高校の時に東日本大震災に遭い、その時にプロパンガスが使えたので、そういったお客様の役に立つ仕事はどうかと助言をもらい、ここに入りました。

営業活動が主で、お客様に直接関わる仕事が多いので、最近始めたレンジフードなどのクリーニングでも、喜んでいただくとやりがいを感じます。2月の夜中に大きな地震がありましたが、お客様には事前に復旧操作のご説明はしていても、やはりお伺いすると安心していただけますね。

ステイホームも有意義に 提案のための勉強を重ねる

山形に来て4年が経ち、お客様からのご紹介で契約をいただけるようになりました。コロナ禍でご自宅にいる人が増え、これまでガスの話は奥様とすることが多かったのですが、ご主人様もご飯を作るようになりました。男性は手の込んだものを作るので、それに合ったコンロを提案するのも楽しいですよ。

釣りが好きで、よく課長たちと庄内の海まで出かけます。釣った魚を持ち帰り、酒の肴にしています。山形は食べ物が格段に美味しく、釣れる魚の種類や数も多いんです。特に鳥海山の雪解け水で育った岩ガキはお薦めです。

仕事を細かく教えてもらい、一人で抱え込むことなく成長してきたと思うので、これから入社してくる後輩たちを教育出来るよう、さらに学んでいきたいと思っています。



in Yamagata

Pickup Spot

スタッフおすすめ スポットをご紹介します

山辺町 たこ焼き&肉そば すみどや



私が
ご案内します！

伊藤忠エネクス
ホームライフ東北株式会社
営業統括部 販売チーム
(山形支店 SO)

中村 慎吾 さん



たこ焼き すみどや

〒990-0301 山形県東村山郡山辺町山辺 2946-3
TEL. 023-665-9909
営業時間 10:00~17:00
定休日 月曜日 (その他カレンダーを参照して下さい)
<https://www.sumidoya.jp/>



山辺町民のソウルフードは、串に3個刺さったたこ焼き。かつてショッピングセンター・ベル内で販売され「ベルタコ」として愛されてきました。店主が高齢を理由に閉店すると知った奥山社長が、伝統の味を絶やせないと店を継承。半年に渡って社員が研修を受け、外はカリッと、中はもちもちの食感を再現。秘伝のソースをたっぷりつければ、1本で大満足。部活帰りの子どもたちや、かつての子どもたちにも大人気です。

夏になれば、これも山辺伝統の食文化、「すだまり(酢醤油)」のかき氷も味わえます。



ボリューム
満点！



肉そば すみどや

〒990-0301
山形県東村山郡山辺町山辺 232-2
TEL. 023-676-4433
営業時間 11:00~14:30 17:00~21:30
定休日 水曜日 (祝日の場合は翌日休業)
<https://soba.sumidoya.jp/>

山形と言えばラーメン、そして冷たい肉そば。「すみどや」の肉そばは汁がやや甘め、麺も太麺なので食べ応えのある美味しさ。営業の中村さんも大満足です。並盛りが通常より量が多めなので、小食の方には小でいいかも。並盛りでも足りない!という方には日替わりご飯がお薦めです。取材当日はミニ(といっても多そうな)かきあげ丼でした。ほかにもラーメンや麺ものが充実。JR左沢線「羽前山辺」駅からわずか。



Local Gourmet food

教えて☆ケンミン食



その土地で採れる食材を生かし、季節の行事や日々の暮らしに生きている伝統的な郷土料理。

その土地で受け継がれてきた大切な文化だから、ぜひ味わってみたい逸品。



芋煮

秋になると河原で家族や友人たち、会社の同僚と芋煮会をするのが山形の風物詩。基本の具材は里芋、牛肉、こんにゃく、ねぎですが、きのこやささがきごぼうを入れる地域や家庭もあります。内陸部では「牛肉＋醤油味」であり、それが山形芋煮として知られていますが、日本海側の庄内地方では「豚肉＋味噌味」が定番となっています。



納豆汁

納豆をすり鉢で粒が見えなくなるまでよくすりつぶして、味噌と合わせてとろみをつけた汁は、寒い冬に体を温める家庭料理。納豆、豆腐、油揚げ、山菜、いもがら、こんにゃくなど具だくさんで、村山地域では七草の時期に食べ、無病息災を祈ります。最上地域では正月に、庄内地域では12月9日の「大黒様のお歳夜」にいただきます。



どんがら汁／寒鰯汁

庄内地域では、二十四節気の寒の季節(1月上旬から2月上旬ごろ)にとれるマダラを“寒ダラ”と呼び、寒ダラの頭から尻尾まですべてを使った冬の郷土料理。“どんがら”は、あらを指し、白子や肝が味の決め手になります。味噌仕立てで岩ノリを添えていただきます。毎年1月には、酒田市や鶴岡市で「寒鰯まつり」が開催されます。